



## 福井しあわせ元気大会

## バレーボール部門に GSM 社員が出場しました！



開催当日 会場の入り口の様子

2018 年 10 月 13 日から 10 月 15 日にかけて、福井県にて、第 18 回 全国障がい者スポーツ大会 『福井しあわせ元気大会』が開催されました。この大会は障がいのある選手が競技等を通じ、スポーツの楽しさを体験するとともに、国民の障がいに対する理解を深め、障がい者の社会参加の推進に寄与することを目的とした障がい者スポーツの祭典です。2001 年から始まり、今年で 18 回目を迎えます。そんな伝統ある大会に、今年は当社の社員、宮口万実さんが選抜選手として参加することになりました！

(参考：「福井しあわせ元気国体/大会 2018HP」  
hukui2018. pref. hukui. lg. jp)

## スポーツは「可能性の一端」

福井県の会場には、全国の各地区大会を勝ち抜いた強豪、7 チームが集まりました。宮口さんが所属する岐阜県のチームも、6 月に行われた東海・北信越地区大会を見事に勝ち抜き、たった 1 枚の国体への切符を掴みました。残すところはあと 7 チーム。誰もが目指すのは上位 3 チーム、表彰台です。

今大会では、学生から社会人に至るまで、様々な年代の選手が出場していましたが、共通するのは、それぞれがハンディキャップを持っているということ。そんな障がいのある方が持つ本来の可能性、ポテンシャルを十分に発揮し、そしてそれを障がいのない方に知ってもらうこと。そのための大会です。障がいのない我々が障がいのある方に遠慮し、気を使うことで、無意識のうちに彼らの可能性に線を引いてしまっているのではないかと。元気にコートを駆ける選手を見て、宮口さんと一緒に働く同僚として、改めてそう思いました。



開会式前、選抜チームが整列



手前側が岐阜県代表チーム

賞状とメダルを持って記念撮影。  
おめでとうございます！

## 岐阜県代表 大 健 闘

# 準優勝

8 試合の激戦を制し、なんと岐阜県代表チームはバレーボール部門で準優勝しました！日本中の 2 位。素晴らしい成績！本当にお疲れ様でした。土日の休みを割いて練習を重ねた日々が報われた瞬間です。ちなみに私（編集担当）はスポーツがてんでダメで、ハンドボール投げは 9m という珍記録保持者です。障がいの有無も、運動能力の高さも、それぞれの個性という意味では同じ。お互いの得意不得意として理解し、補い、高め合える関係を築いていきたいです。

# PICK UP!

みやぐち まみ

宮口 万実

(2/1)

所属 : 管理部 総務グループ

出身 : 岐阜県 岐阜市

好きな食べ物 : 硬めのパン 好きな色 : 黒

好きなTV : しべくり007 好きな場所 : カフェ、自然のある場所

趣味 : 映画鑑賞、読書、旅行、カフェめぐり。

気晴らしの方法 : 友達と会う、美味しいものを食べる♡

最近見た夢 : ヘアアイロンをとかしているのを見る夢(笑)

将来の夢 : 海外旅行(アメリカ)、国内47県制覇。



先輩社員から見て宮口さんってどんな人?

バレーボールが上手

字が上手

笑の

スイーツが好き!

几帳面

丁寧



## interview

今回全国大会で活躍した宮口さんに、大会についていろいろ聞いてみました!

インタビューはもちろん編集の山田でお送りします。



Q. まずは全国大会準優勝、おめでとうございます!今はどんなお気持ちですか?

A. 正直、2位までいけるとは思いませんでした。チームの心が1つにまとまったからこそ得られたのではないかと思います。監督や支えてくれた家族にも感謝でいっぱいです。

Q. かなりの時間練習されたのではと思うのですが。

A. まず6月にある東海・北信越地区大会に出場して国体への出場権を獲得しなければならなかったので、5月から正式に練習が始まりました。地区大会終了後はお盆明けまでオフでしたが、開けてから10月の三連休までは基本的に土日は練習がありました。

Q. そんなに!全然知らなかったです...大変だったのでは?

A. 実は高校生のころに陸上で国体には出ているので、大会そのものは初めてではありませんでした。それでも、国体までの道のりは本当に苦しかったです。練習では思い通りにいかない時もあり、つまずいた時もありました。途中で辞めたくなることもありましたが、でも、諦めずに続けたから今回の結果があります。スポーツだけの話ではありませんが、苦労も積み重ねれば確実にステップアップに繋がります。そんな一日一日を大切にすべきだと学びました。それにくじけず頑張れたのは、メンバー含めた周りからのフォローのおかげだと思っています。

Q. 社会人として働きながら、バレーのような土日の活動を続けていく上で、大切なことはなんでしょう?

A. 全力で取り組むためには、うまく休むこと、うまく休むためには、バランスのとれた食事や睡眠といった、基本の基本である規則的な生活が肝心です。私自身は休息をとるのがまだまだ下手で、いつもオン状態で疲れてしまうタイプです。練習漬けで休日が奪われていったバレーの練習期間には、この性格でかなり苦労しました。これからはオンとオフが上手く使い分けられるひとになりたいですし、大会も終わったのでパーっと遊びたいです。(笑)

宮口さん、ご協力ありがとうございました!そして全国大会、本当に本当にお疲れさまでした。

皆さんもこれからの宮口さん、また岐阜県の障がい者の方々の方々の活動を応援してください!